

報道各社御中

2026年4月16日（木）

《お問い合わせ先》
日本労働組合総連合会 静岡県連合会（連合静岡）
担当：中小労働対策局 田村文孝
TEL：054-283-0105

連合静岡
会長 角山雅典
連合静岡中小労働委員会
委員長 篠原正剛

「2026 春季生活闘争 賃上げ集計結果」の公表について

連合静岡並びに連合静岡中小労働委員会では、県内の中小・地場企業で働く全ての労働者の処遇改善に波及すべく、2026 春季生活闘争の要求・回答・妥結状況について構成組織(民間)全単組に協力いただき賃上げ集計をしております。本年も集約結果を公表させていただきます。

各報道機関におかれましては、趣旨をご理解の上、報道いただきますようお願い申し上げます。

—記—

1. 連合静岡構成組織加盟組合の要求・回答・妥結状況（第2回：4/10集計分）

		2026 春闘 (4/10 時点)	2025 春闘 (4/4 時点)
要 求	単組数	207 組合	261 組合
	組合員数	515,856 人	631,918 人
	賃上げ 総額(比率)	18,281 円 (5.45%)	18,593 円 (5.75%)
	300 人未満	17,768 円	16,244 円
	1,000 人以上	18,259 円	18,746 円
	ベアを含む賃金改善分(比率)	13,126 円 (3.89%)	14,335 円 (4.36%)
	300 人未満	15,145 円	12,651 円
	1,000 人以上	12,949 円	14,489 円
回 答 ・ 妥 結 状 況	単組数(要求単組比)	157 組合 (75.8%)	200 組合 (76.6%)
	組合員数	400,035 人	619,016 人
	賃上げ 総額(比率)	16,228 円 (4.72%)	16,587 円 (5.09%)
	300 人未満	14,361 円	12,871 円
	1,000 人以上	16,222 円	16,673 円
	ベアを含む賃金改善分(比率)	10,607 円 (3.06%)	11,976 円 (3.60%)
	300 人未満	9,807 円	10,255 円
	1,000 人以上	10,519 円	12,010 円





2. 第2回集約状況について

賃上げ集計にご協力いただいた338組合中、回答・若しくは妥結且つ、定昇相当分が把握できた157組合の賃上げ総額（定昇相当分とベア含む賃金改善）は、加重平均で16,228円(4.72%)、昨年同期比では-359円(-0.37%)、ベアを含む賃金改善分を確保できた組合の加重平均は10,607円(3.06%)、昨年同期比-1,369円(-0.54%)となりました。

規模別の賃上げ総額は、300人未満の組合の加重平均で14,361円(昨年同期比+1,490円)、1,000人以上の組合の加重平均は16,222円(同-451円)となりました。

2026春季生活闘争では、日本の実質賃金を1%上昇軌道に乗せ、これからの“賃上げノルム”としていくことをめざし、全体の賃上げは平均で5%以上、中小・小規模事業者は6%以上、有期・短時間・契約労働者は7%以上を目安に、その実現にこだわり、生活の向上、格差是正に取り組んでいます。

3月23日に連合本部が発表した第1回集計値では、定期昇給を含む賃上げ率で5.26%(昨年同時期5.46%)と3年連続で5%を上回りました。第3回目となるの4月1日集計では5.09%(昨年同時期の5.42%)、300人未満の中小労組の賃上げ率は5.00%となり、全体も中小労組も5%台の高水準が続いている結果となりました。

日本で働く人の約7割が中小企業にお勤めです。現在、交渉の主体は中小企業に移りましたが、生活の変化を実感できる賃上げが実現できるかがポイントとなります。

中東情勢の緊迫化を受けた原油高と供給不安が燃料費や物流費(運輸コスト)の増大を招き、原材料コストを押し上げます。また、価格転嫁の遅れや人手不足などによる収益環境の悪化など、業績が安定している大手企業に比べ中小企業においては賃上げの原資となる企業業績に大きな影響を及ぼします。消費者の節約志向は強まる傾向にあり、生活防衛などを心配する声は大きくなっています。

経済も物価も賃金も安定的に上昇する経済への定着を図るためには、中小企業や組合のない職場で働く人を含め、全体的な賃上げを実現しなければなりません。賃上げの流れがこれから交渉に臨む各組合へ引き継がれるよう、“賃上げがあたりまえの社会”の実現に向け、私たちは、すべての働く仲間の生活向上をめざし、結果にこだわり、格差是正にこだわり、春闘に限らず継続して取り組む必要があります。構成組織とともに支援していきます。

3. 業種・規模別集計表 【別紙】

以上

